

## 「最新パッチクランプ実験技術法」(編著 岡田泰伸)

が出版されました(2011/5/25)

パッチクランプ法は、分子・細胞レベルからの生命科学研究において不可欠の実験技術となっています。本書はこのパッチクランプ法の原理と実際のすべてについて解説された唯一のテキストブックです。本書の第1世代「パッチクランプ実験技術法」、第2世代「新パッチクランプ実験技術法」が出版されて、それぞれ15年と10年がたち、この間にも多くのバリエーションや応用法が追加開発されました。本書では多くの新著者を加え、それらのすべてを網羅しています。初心者にもわかりやすく、専門家にも研究新展開に資するものとして、多くの方に愛読いただければ幸いです。

